

ふくい女性ネット REPORT

ふくい女性ネットとは…
県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、
相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、
講演会や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。
<http://pref.fukui.lg.jp/doc/danken/f-net.html>

第5期の活動である「未来きりプログラム」も山場を迎えました。
毎回の講義を重ねるごとに、メンバー同士のコミュニケーションも深まり、一人ひとりの意欲も高まってきています。
今回は、J-Win・ふくい女性ネット連携フォーラムと、今年1年間の集大成である、仮想プロジェクト「プレゼンテーション
発表会」の模様をお届けします。

J-Win・ふくい女性ネット連携フォーラム

主催：福井県、共催：NPO 法人 J-Win、企画運営：ふくい女性ネット

「経営戦略としてのダイバーシティ&インクルージョンの推進～女性の活躍から～」

株式会社ベネッセホールディングス取締役副社長
ベルリッツコーポレーション代表取締役会長 兼 社長 兼 CEO
NPO 法人 J-Win 理事長

内永 ゆか子氏

■企業における女性の職場環境の変化 ■

平成25年1月15日(火)、生活学習館にて「J-Win・ふくい女性ネット連携フォーラム」を開催しました。今回は、ふくい女性ネット発足5周年を記念して、私達がお手本としているNPO 法人 J-Win理事長の内永ゆか子さんにご講演いただきました。

内永さんの体験として、女性だから残業させてもらえなかったことや、女性には伝わらない、男性社会が作り上げた「仕事かくあるべし」という暗黙のコミュニティ文化「オールド・ボーイズ・ネットワーク」に苦しめられてきたお話が、とても印象に残りました。

また、そのような職場の環境を変えるために、「新しい考え、新しいチャレンジ」をしていくことがとても大切であり、女性が活躍できる企業は、社員全体が活躍できる企業であり、かつ価値観の多様性が企業としての強みとなることがわかりました。



講師の内永ゆか子さん



多くの皆様にお越しいただいた会場の様子

■女性が活躍していく為に必要なこと ■

内永さんの講演内容から働く女性のキャリアアップにつながる心得を6つ紹介します。

- ①自分のキャリアに対する目標を明確にすること
- ②与えられたチャンスにチャレンジすること
- ③個人としての価値・強みをもつこと
- ④社内外の人のネットワークを大切にすること
- ⑤全てを完璧にこなそうとしないこと
- ⑥馬に乗ったら降りないこと

(キャリアアップを志向したら途中であきらめないこと)

内永さんの経験をお伺いし、私たちの職場環境に当てはまると感じたことがたくさんありました。まだまだ女性の管理職が少ない中で、近くにロールモデルとなる人がおらず、将来が見通せずに不安を持つ女性がたくさんいると思います。

しかし、女性が積極的に行動し、前向きな考えをも持つということは、自分自身を変えるだけでなく、職場環境をも大きく変えることにつながっていくのではないのでしょうか。将来、会社を引っ張っていけるような人材となり、自分自身が後輩のロールモデルとなれるよう、まずは私自身がやってみようと思いました。

女性が仕事を通じて学び、成長し、輝けるステージがもっと増えていくように、内永さんの講演で学んだことを、私達のそれぞれの職場で共有していきます。

(担当 上田・平)



仮想プロジェクト⑤ プレゼンテーション発表会



＊ ＊ 「福井県の新たな観光プラン」を企画提案 ＊ ＊



㈱電通 林さんからの講評

平成25年2月14日(木)、生活学習館にて未来きらりプログラムの集大成、「プレゼンテーション発表会」を開催しました。

■ 仮想プロジェクトとは？ ■

「仮想プロジェクト」は、5～6人のグループで、提示された課題の解決方法を企画立案し、プレゼンテーションまでを実践するという5回シリーズの講義です。10月から6班に分かれて、課題に取り組んできました。

班ごとに10分間の発表を行なったのち、審査員からの質問に答えました。

審査員は、10月に仮想プロジェクト①「企画の立て方」で講義いただいた㈱電通の林信貴さんと旅行会社等で観光に携わっておられる方々です。また、ふくい女性ネット参加企業の担当者、OGネットワークである「ふくい女性ネットNEXT」メンバーにも採点していただきました。

■ 作り上げた企画を発表！ ■

緊張の中、発表が始まりました。

班ごとに、「知名度が低い」「交通の便が良くない」などの課題に対し、「自然が豊か」「おいしいものが多い」など、福井のすばらしいところ、福井でしかできない体験を盛り込んだ、切り口が異なる、個性的な企画を発表しました。

審査の結果、外国人をターゲットとした酒蔵めぐりプランを企画した5班が最優秀班！そして若い女性をターゲットとした農業体験プランを企画した4班が第2位！となりました。

【第2班発表者 磨谷さんの感想】

声を大きくはっきり出したり、呼びかけを行うことで会場を引き付けたりと、工夫して発表しました。また発表後は、結果だけでなく満足感、達成感を得られました。それは、メンバー皆で真剣に取り組んだ証拠でもあると思います。さらに、仕事と家庭のこと以外にこのプログラムに取り組むメンバーの姿を見て、私もそんなカッコイイ女性になりたいと感じました。

■ 私達がこのプロジェクトで得たもの ■

プレゼン作成を通して、私たちの住む福井県のことをもっとよく知ることができました。さらに、チームで何かを作るということをゴールとし、それに向けて、何度も話し合い、一人ひとりがそれぞれの役割を担うことで、ふくい女性ネットの目的である相互交流と自己研鑽、及び女性の活躍促進につながり、リーダーシップやコミュニケーション力のアップなど、女性リーダーとしてのスキルと自信を持つことができました。

仮想プロジェクトを通して、多くのことを学んだ私たち、この経験をこれからに活かし、そして自信を持って進んで行こうと思います。(担当 橋本・伊藤)



最優秀班に選ばれた5班の発表



第2位に選ばれた4班の発表

一編集後記一

まさに怒涛の一年間。学生時代以来の勉強と時間外活動に追われる日々でしたが、その分、最終日にいただいた「修了書」には感慨深いものがありました。最初は私たち一人ひとりが向上心をもってリーダーを目指していこうという気持ちだけで精一杯でした。しかし、次第に自分に起きた小さな変化や自分の中に見つかった「きらり」と光るものを、今度は与える側となって、皆さんに還元していきたいと思うようになりました。最後に、ふくい女性ネットの活動をご支援いただいた多くの方に感謝申し上げます。(谷口)

ふくい女性ネット（第5期）参加企業：ふくい女性ネットの趣旨にご賛同いただいた企業

株式会社アイル	学校法人青池学園	アボットジャパン(株)勝山事業所	(株)ウララコミュニケーションズ
株式会社エイチアンドエフ	越前町	江守商事株式会社	株式会社オムキャスト
サイオーベックス株式会社	株式会社信越マグネット	株式会社SHINDO	税理士法人 たすき会
永森建設株式会社	日華化学株式会社	新田塚コミュニティ株式会社	ネットヨタ福井株式会社
株式会社パケットデズ	株式会社ヒューマン・デザイン	福井貨物自動車株式会社	福井商工会議所
福井県商工会連合会	福井県赤十字血液センター	福井県	福井県民生活協同組合
学校法人福井仁愛学園	株式会社福井新聞社	福井信用金庫	国立大学法人福井大学
福井経編興業株式会社	福井鋳螺株式会社	株式会社PLANT	北陸電力株式会社福井支店
松文産業株式会社	(33社、50音順)		